

## ごみの減量化にご協力をお願いします

「混ぜればごみ、分ければ資源！」

このコーナーでは、市の環境に関する取り組みや、くらしに役立つ情報を紹介します。

○ Sustaina には、「持続可能な〜」という意味を込めています。

### ■正しい分別でごみを減らしましょう

ペットボトルやダンボール、缶類などは、リサイクルが可能な「資源物」です。

可燃ごみではなく資源物に分別、リサイクルすることで新しい製品などに生まれ変わるほか、可燃ごみの量が減少し、焼却時に排出される CO<sub>2</sub> 排出量の削減にもつながります。

また、資源物は種類によってリサイクルの方法が異なるため、別の資源物に混ざってしまうとリサイクルができず「ごみ」になってしまいます。

正しい分別によるごみの減量化と積極的な資源循環にご協力をお願いします。

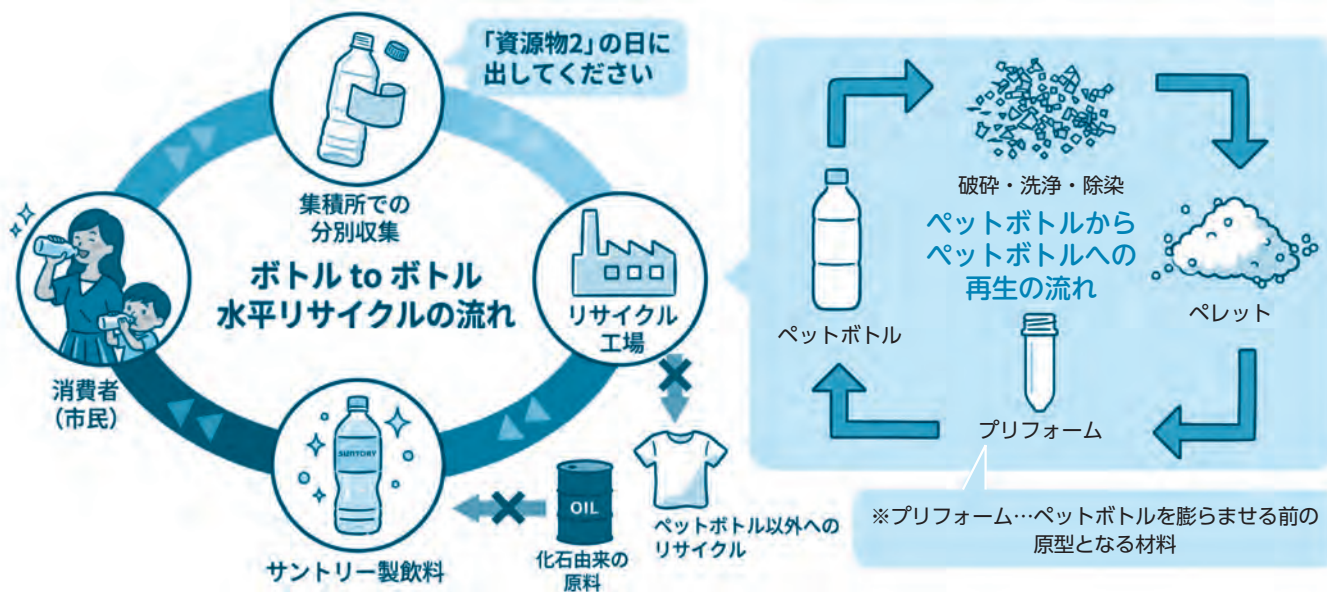


### ■ご存じですか？「ボトル to ボトル」 水平リサイクル

「ボトル to ボトル」とは、ペットボトルからペットボトルへ再生する取り組みのことであり、新たな化石由来原料を使わずに資源を繰り返し利用でき、製造時の CO<sub>2</sub> 排出量を削減することができます。

笠間市では、令和 4 年 1 月に、サントリーグループと「ボトル to ボトル」水平リサイクルに関する協定を締結し、市で収集したペットボトルと同量が、サントリー製飲料の容器として生まれ変わっています。

ご家庭から出たペットボトルは、キャップとラベルをとり、中身を水洗いして、「資源物 2」（無料）の収集日に、コンテナに入れて出してください。



問 資源循環課 (内線 129)